



柏市立豊小学校

# 令和6年度学校評価アンケート

心豊かに 自ら考え 進んで行動できる豊っ子

令和7年1月7日

# 目次

はじめに

全体評価結果

評価項目の詳細分析

児童・保護者・職員のコメント

学校の対応と改善策

# アンケート回答数

1

児 童

468人

91.2%

保護者

333人

71.2%

職 員

36人

64.3%

実施期間

令和6年12月11日～23日

アンケート実施時点での在籍児童数513人 職員数56人



# 目次

はじめに

全体評価結果

評価項目の詳細分析

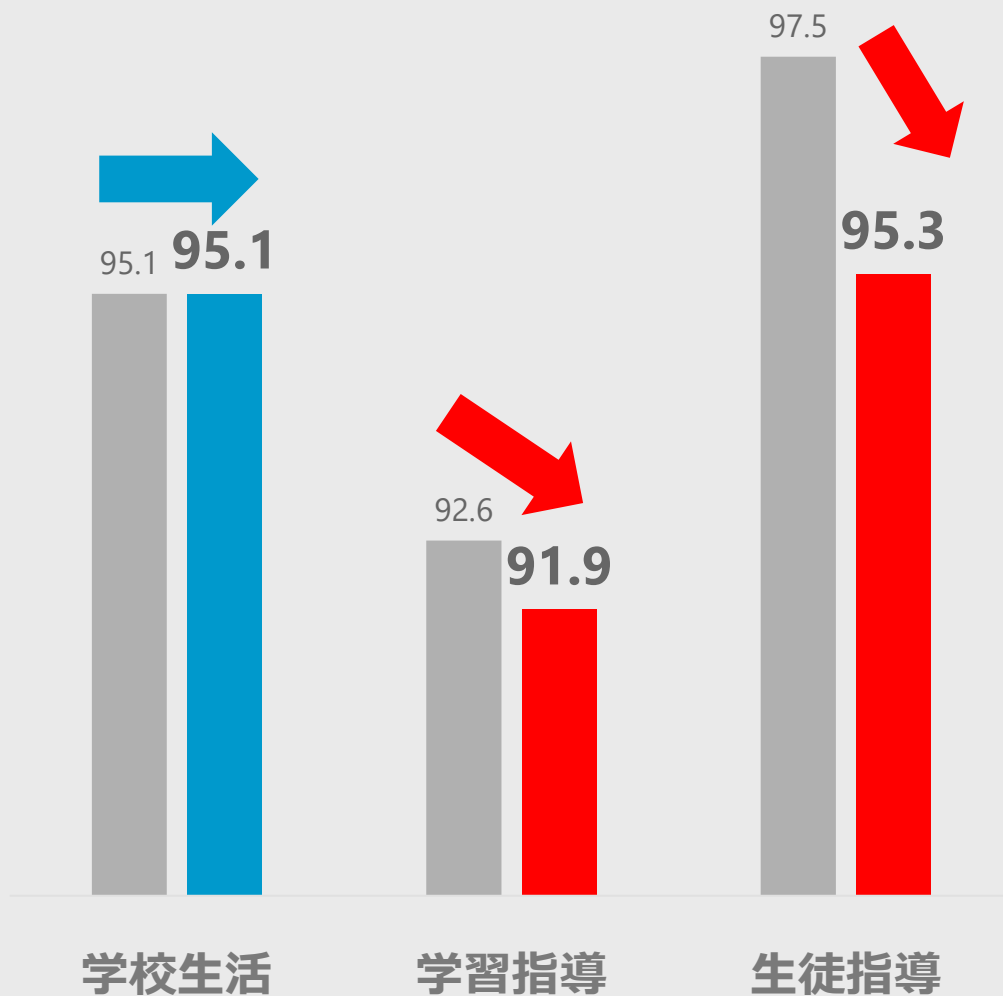
児童・保護者・職員のコメント

学校の対応と改善策

# 全体評価「児童アンケート」

2

『満足』『概ね満足』と回答した割合



微減だが

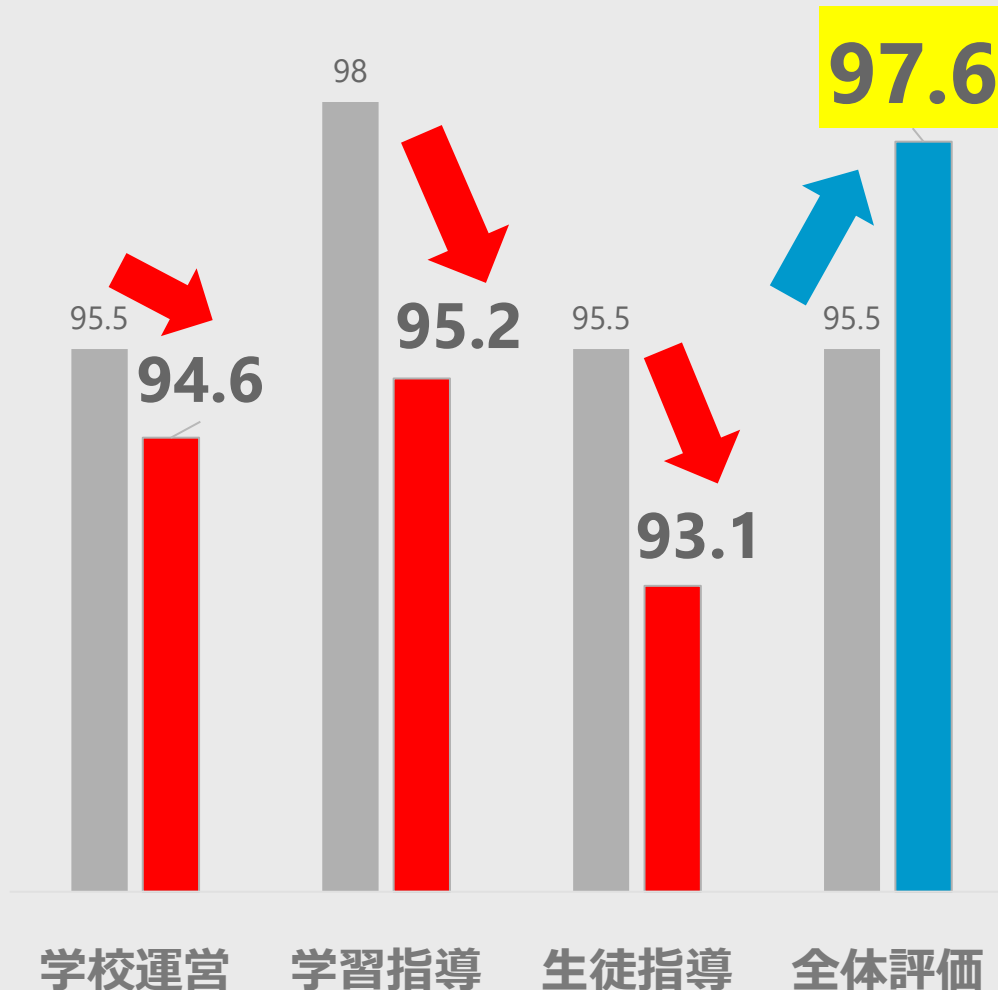
基本的に  
学校が楽しい  
授業が楽しい



# 全体評価 「保護者アンケート」

3

『満足』『概ね満足』と回答した割合



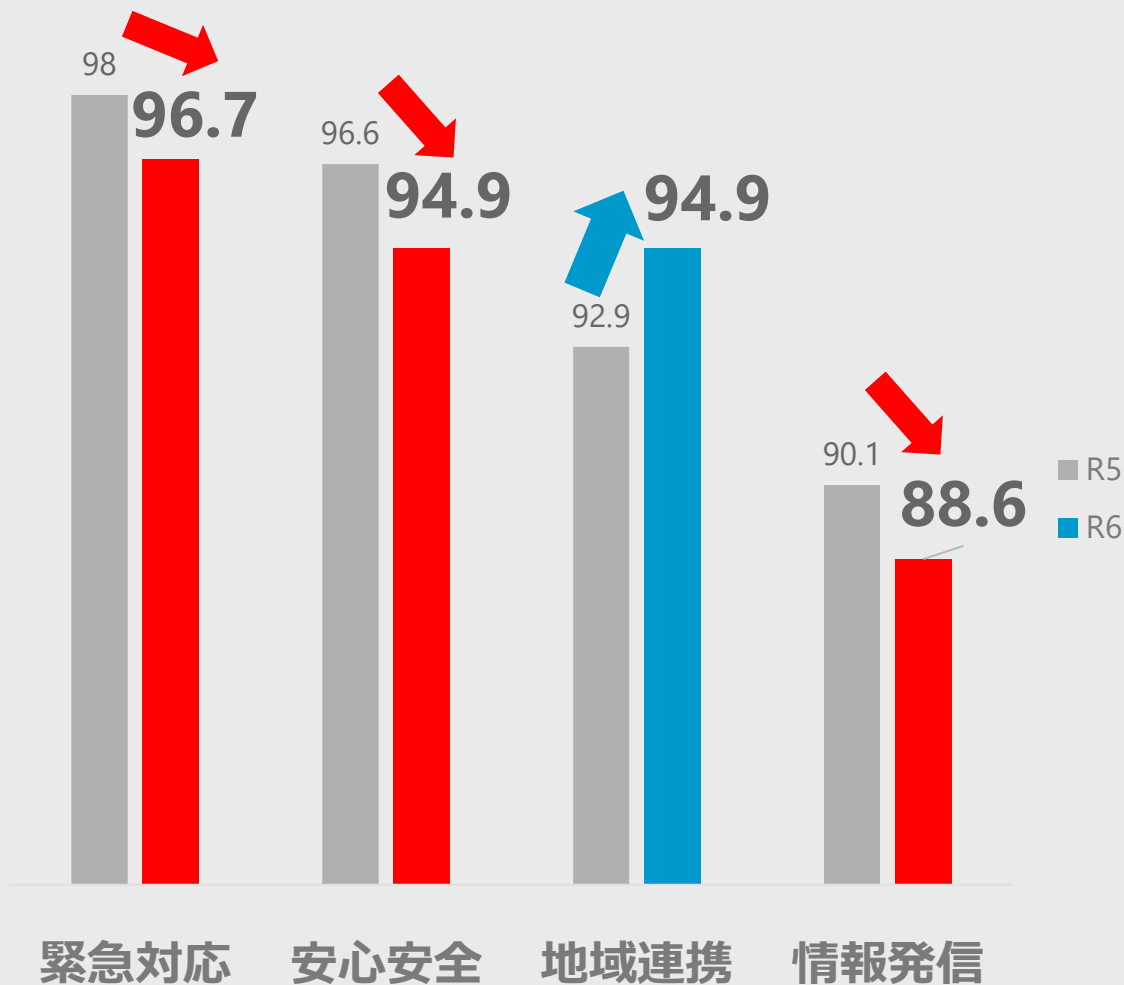
全体評価は**増**

魅力ある学校づくり  
に努めている  
**好評価**



# 全体評価 「保護者アンケート」 4

『満足』『概ね満足』と回答した割合



地域連携が  
高評価

地域人材を生かした  
教育活動を行ってる



# 目次

はじめに

全体評価結果

評価項目の詳細分析

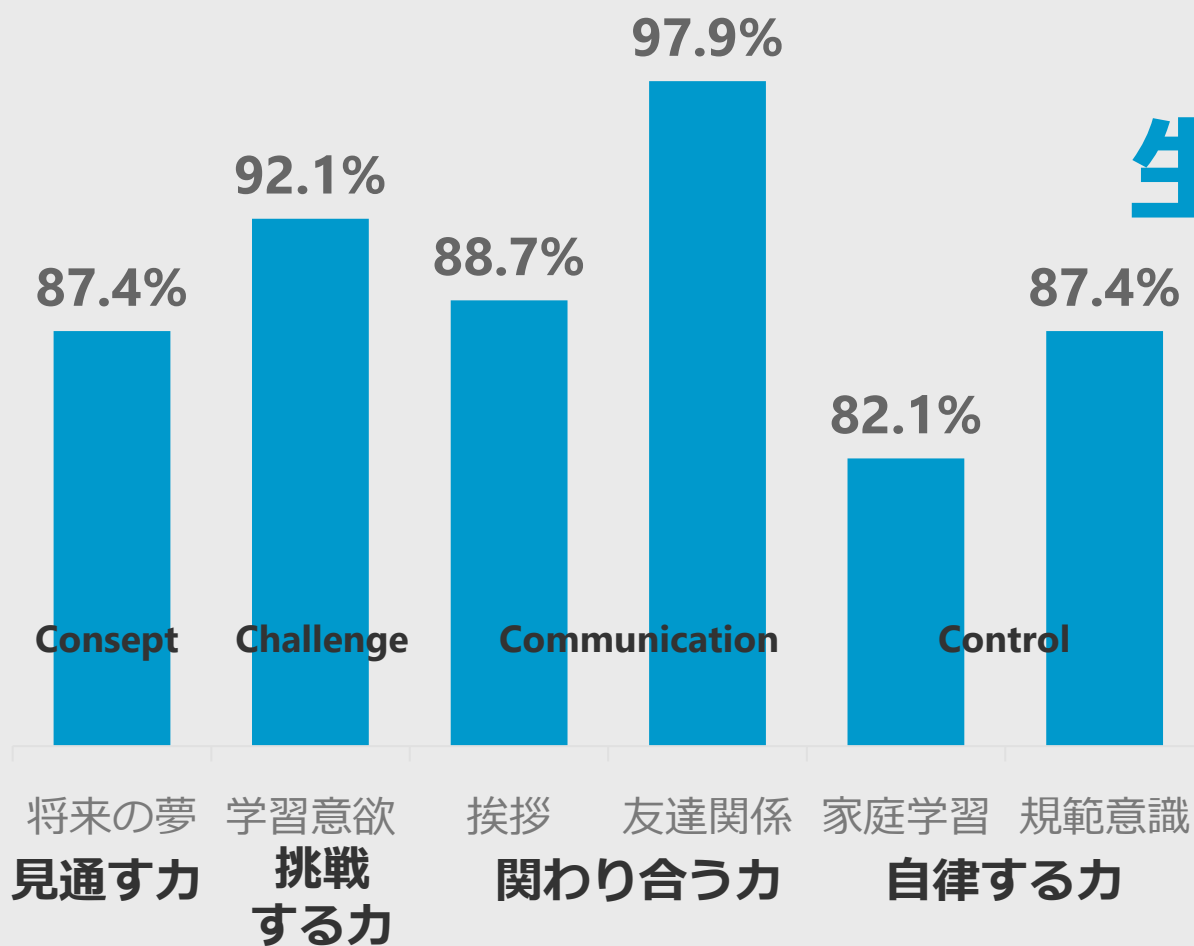
児童・保護者・職員のコメント

学校の対応と改善策



## 4つのC（4つの力）にかかわること

「当てはまる」「やや当てはまる」と回答した割合



### 前向きに生活している

さらに意欲を引き出すために

個別のサポートや  
プログラムの提供

保護者との連携や  
地域との協力を強化



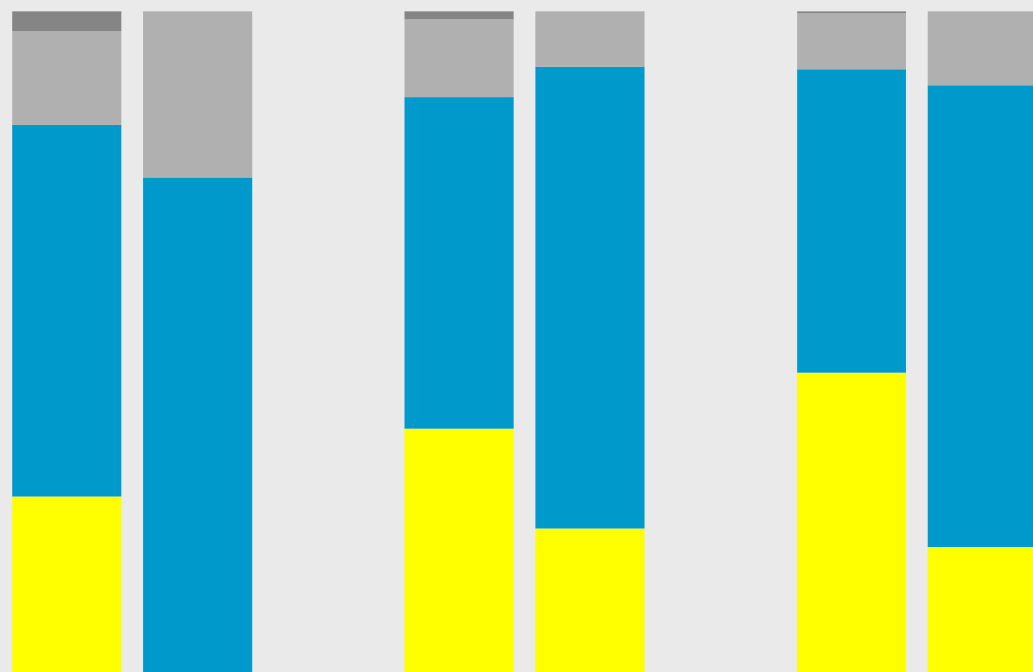
## 本年度の重点目標にかかわること

当てはまる

やや当てはまる

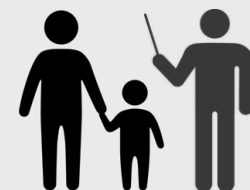
と回答した割合

82.9% **75%** 87.1% 91.7% 91.3% 88.9%



**伝え合うで  
職員がやや低評価**

子どものコミュニケーションスキルに関する指導を引き続き行っていく



伝え合う

相談する

協働する

# 児童・保護者・職員アンケートから 7

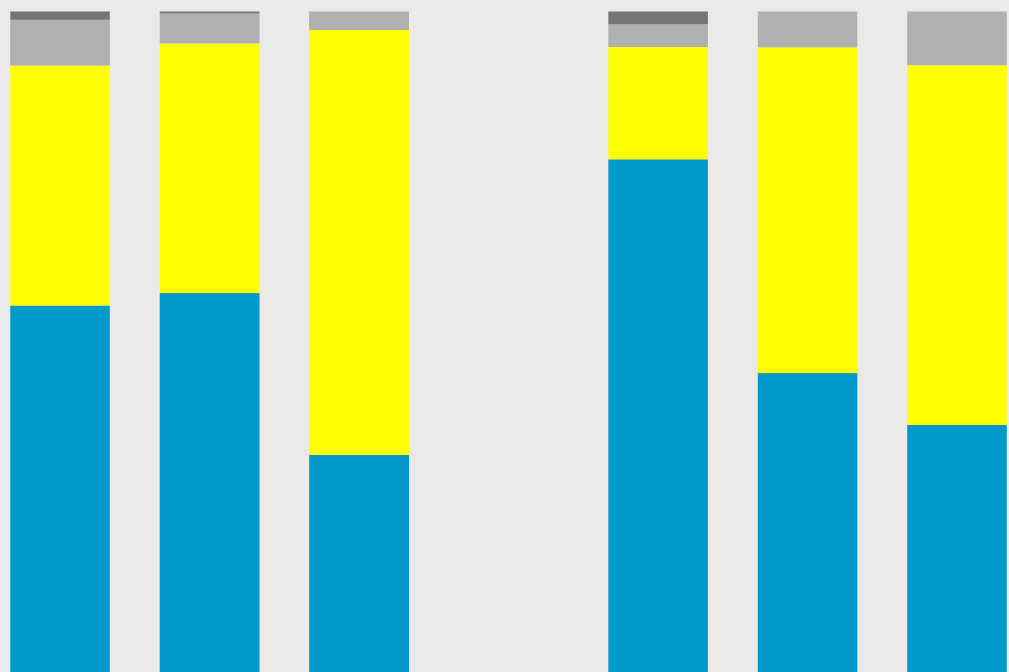
## 学習活動にかかわること

満足

やや満足

と回答した割合

91.9% 95.2% 97.2%    94.7% 94.6% 94.4%

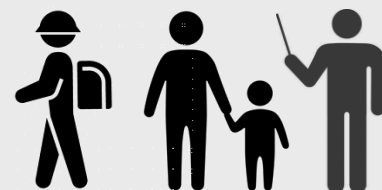


三者が  
高評価

取組の成果

わかりやすい授業

学校行事



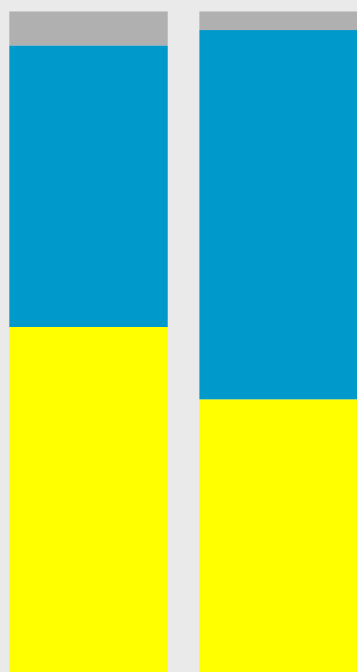
## 安全・安心にかかわること

満足

やや満足

と回答した割合

94.6% 97.2%



保護者

職員

事故防止

77.5% 66.7%



保護者

職員

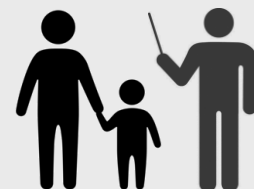
施設設備

## 施設設備で

保護者・職員が低評価



市教委と連携して  
対応していく



## 信頼される学校にかかわること

満足

やや満足

と回答した割合

95.3% 93.1% 100%

88.6% 94.4%

96.7% 100%

92.5% 100%

児童 保護者 職員

保護者 職員

保護者 職員

保護者 職員

児童理解

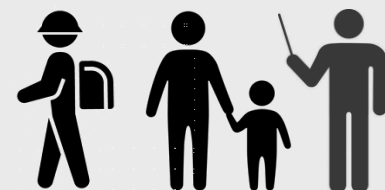
情報発信

緊急対応

いじめ対応

児童理解が  
高評価

子どもたちの  
心理的安定に  
つながっている



## 地域との連携にかかわること

満足

やや満足

と回答した割合

94.9%

100%

保護者

職員

地域連携

学校運営協議会を  
中心に

ゲストティーチャー  
ボランティアの募集

ボランティア活動が  
本格化した

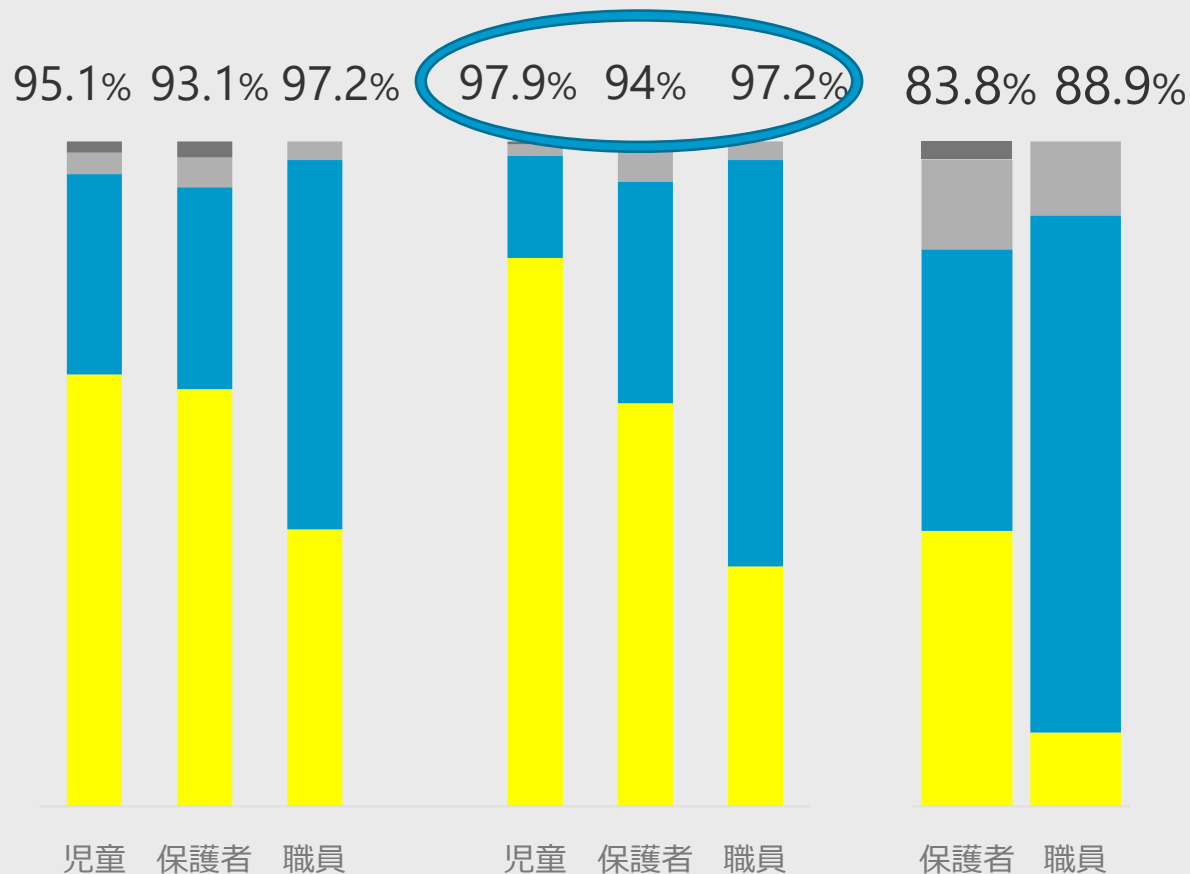


## 児童の様子にかかわること

満足

やや満足

と回答した割合



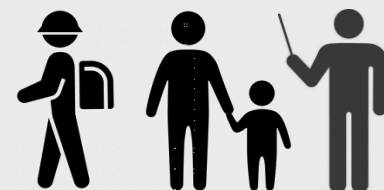
友達関係が  
高評価

充実した学校  
生活につながって  
いる

楽しい学校

友達関係

学習の基礎基本



## 豊小の「良い点」 BEST5

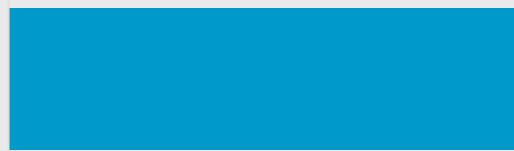
連絡手段の  
デジタル化

学校給食

体験活動

読書活動

主体的な学び



40.6%

39.9%

36.0%

26%

同率

1位

classroomや  
sigfyの運用  
給食の美味しさが  
評価された





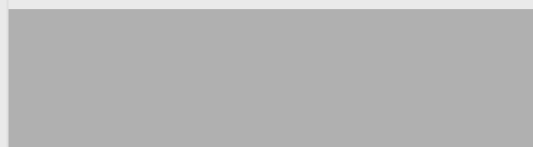
## 豊小の「課題」 **WORST5**

**施設  
設備**



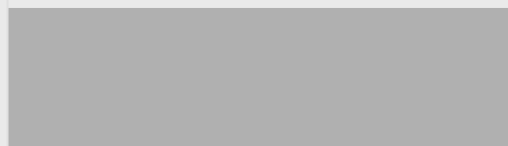
**42.6% 1位**

部活・クラブ



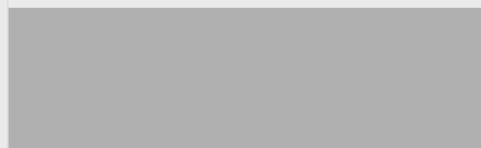
36.3%

外国語



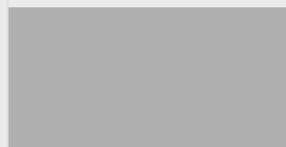
34.5%

健康・体力づくり



32.7%

主体的な学び

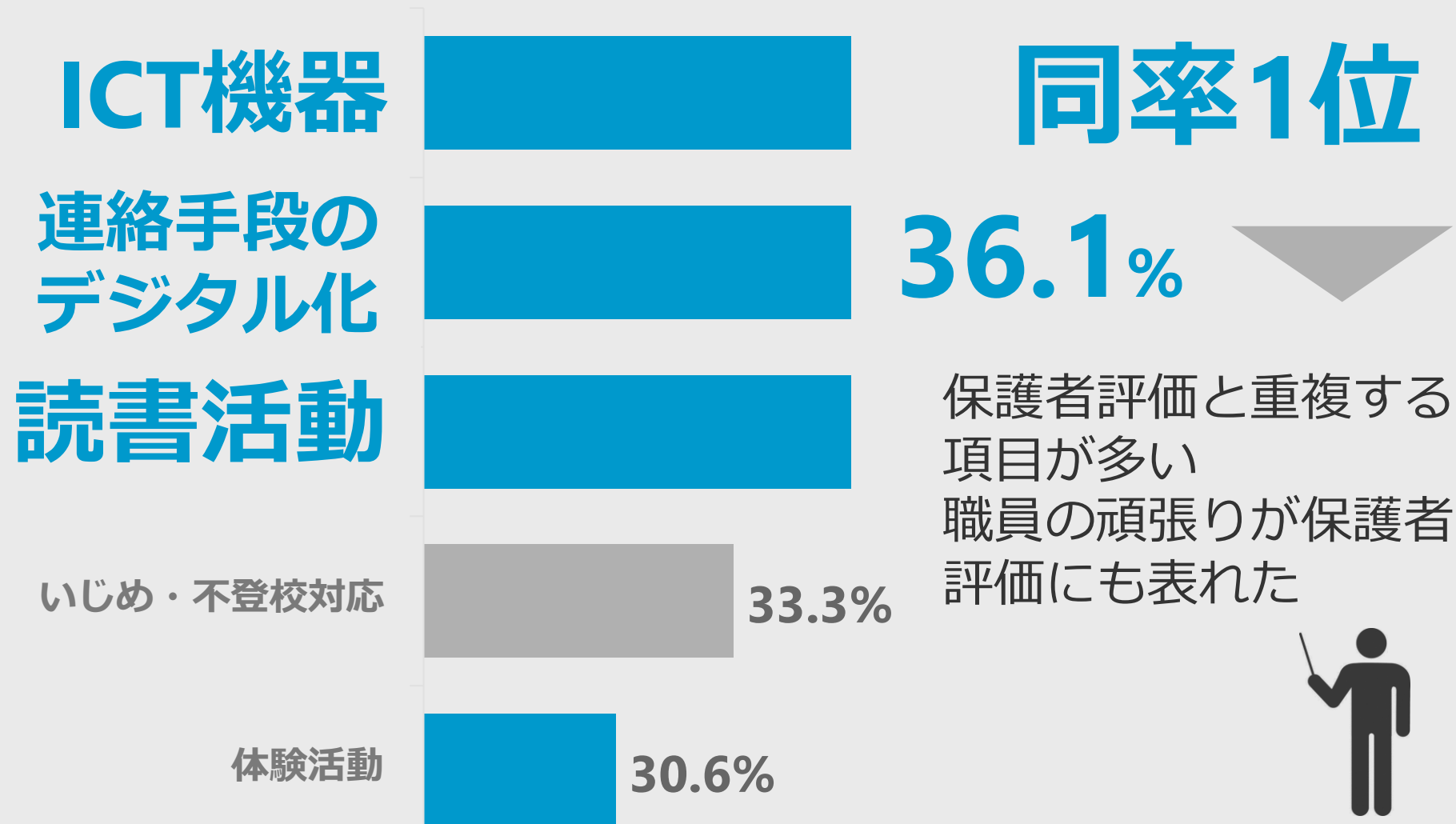


19.2%

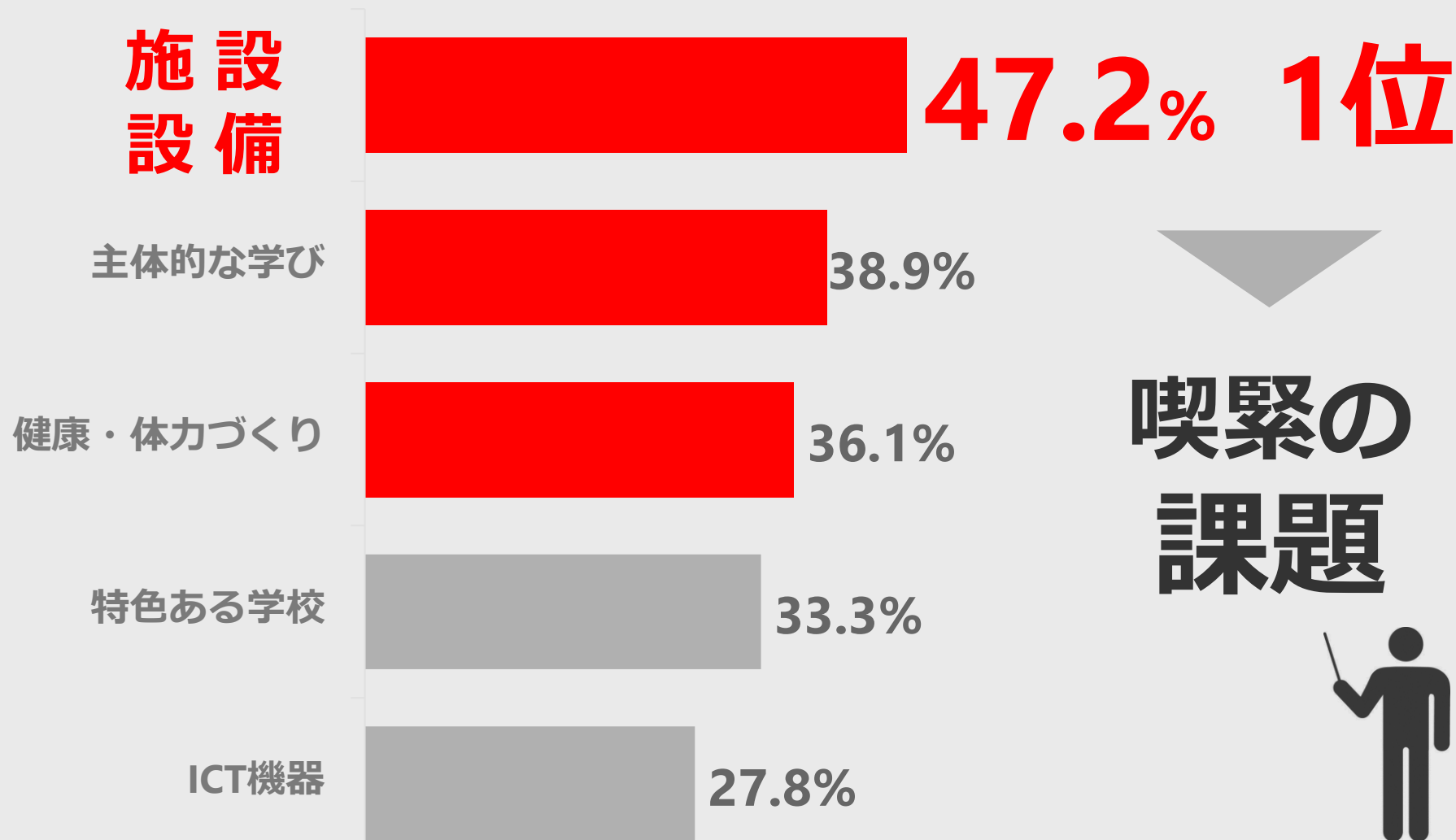
引き続きの  
**課題**



## 豊小の「良い点」 BEST5



## 豊小の「課題」 **WORST5**



# 目次

はじめに

全体評価結果

評価項目の詳細分析

児童・保護者・職員のコメント

学校の対応と改善策

友達がもっとほしいです。



豊小の給食は美味しいです。  
ありがとうございます。



男子更衣室を作って欲しい。



月曜日も図書室や理科室を  
開けてほしいです。



学校はとっても楽しい。  
学校の先生もやさしい。



先生が日によって態度を変えたり  
話を聞いてくれなかったりする。



休み時間が短いので  
長くしてほしい。



パソコンを使う授業を  
増やしてほしい



シグフィーで詳細な連絡をもらえると助かる。  
デジタル化は良いが、連絡が直前すぎたり、伝  
わっていないことが多い。  
早めの連絡を希望する。



授業参観や保護者参加の行事に柔軟に対応してく  
れることに感謝しています。



廊下の手洗い場がよく詰まるため、水道管の点検して  
ほしい。外遊び用の遊具（例: 雲梯、ジャングルジム、  
一輪車、トランポリンなど）を増やしてほしい。



冬場、教室がとても寒く、暖かい環境で授業を受け  
られるようにしてほしい。教室は寒いのに職員室は  
暖かいのは不公平です。



不登校などの対策として、教室に入れない子が安心できる居場所を設けてほしい。



校舎全体が老朽化しており、清潔感がない。トイレを新しく改善してほしい。床材の隙間や欠けが目立つため、修繕が必要である。



部活動がなくなり、外部の指導者による代替活動の頻度や内容が不十分です。宿泊学習の日数や行き先が他校と比べて少なく近場である点が気になります。



懇談会は年1回にし、参加率向上を目指してはどうか。スライドショーの作成など先生方の負担が懸念されます。懇談会の内容を後日配信するなど、参加できない保護者への配慮をしてほしい。





セキュリティ・安全面が気になります。校門の施錠がされていない点が心配です。学校内を外部の通行人や自転車が通るのは不安なので、安全面の改善を要望します。



教員によって教え方に大きな差があると感じました。得意な先生の指導方法を全クラスで共有するべきではないでしょうか。



持久走大会の復活を希望します。子どもたちには、苦しいことをやり遂げる経験が必要です。



ミュージックコンサートでの保護者席が見つらいので配置の工夫を求めます。発表や行事の際、特定の子が前に出ることが多いので、機会を平等にしてほしいです。



担任の先生が子どもの性質を理解し、長所として接してくれていることに感謝しています。



シグフィーによるデジタル化は便利だが、重要事項や行事予定は紙での配布を希望します。



Chromebookに関して、使用しない日でも持ち帰る必要があるのは負担です。宿題がある時や充電が必要な時だけの持ち帰りを希望します。



運動会のライブ配信は良かったです。その他の行事もライブ配信を希望します。



豊小ではボランティアの協力を得ているが、十分に活かされていない状況である。効果を高めるには、担任から必要な支援内容を把握し、適切に協力を依頼する仕組みが必要だと思う。



地域や卒業生の保護者などの協力を恵まれており、先輩職員の尽力も大きいと感じる。この関係を大切にし、若い先生にも共有したい。一方で、子どもたちの挨拶が少し課題に感じられる。



児童が自信を持って挨拶や発表ができるようになるためには、教職員が率先して挨拶し、励ましや失敗を受け入れる雰囲気づくりをすることが重要である。



ICTを活用していない感がある。トラブルはつきものだが、そことどう向き合っていくかを指導して、もっと取り入れていくべきと思っている。



# 目次

はじめに

全体評価結果

評価項目の詳細分析

児童・保護者・職員のコメント

学校の対応と改善策

## 意

施設・設備に関すること

## 応

**トイレについて**は、校舎中央のトイレの便器や配管の経年劣化が進んでいる状態です。改修工事については、市の施設整備事業計画に基づいて行われますので、市へ早期の工事要望を続けています。PTAの美化班の方が定期的に清掃をしてくださっています。また、清掃業者に依頼し掃除をしていただくことも検討しています。

**壁の塗装の剥がれについて**は、塗装業者に依頼し、昨年度校舎1階の塗り直しを行いました。本年度は、1階PC室までの床の張替えを行いました。複数年かけて修繕していきます。

**校庭の遊具**は、子どもたちからも多く要望がありますが、校庭の広さとの兼ね合いもあり、現在慎重に検討を進めています。

**体育館のエアコン設置について**は、令和7年度に工事を行い令和8年度からの使用できる予定で工事計画が進んでいます。

校舎については、古い箇所も目立ちますが、「古くてもきれい」な状態を維持していきたいと考えています。



意

マラソン大会に関すること

応

大会形式での実施は、運動が得意な子どもにとっては励みになる一方で、運動が苦手な子どもに過度な負担やプレッシャーを与える可能性があります。本校としては、**すべての子どもたちが前向きに運動に取り組める環境を整えることを優先**し、大会という形式を見直すことを決定しました。現在、体育の授業においては、持久力を高めるための運動として「縄跳び」や「持久走」など、日常的に取り組める形での指導を行っております。これにより、大会形式に依存せず、子どもたち一人ひとりのペースに応じた指導が可能となり、運動への抵抗感を軽減しつつ、基礎体力の向上を目指しています。この決定は、すべての保護者の皆さまにご納得いただくことは難しいかもしれませんが、子どもたちの健やかな成長を第一に考えた結果であることをご理解いただくと幸いです。今後も、保護者の皆さまからのご意見を大切にしながら、より良い教育環境の整備に努めてまいります。



意

セキュリティ対策に関すること

応

セキュリティや安全面に関するご心配を、真摯に受け止めております。校門の施錠や学校敷地内を通行される方については、**学校設立時の用地買収の規定に基づき許可**している状況です。しかしながら、これらの条件下においても児童の安全を最優先に考え、防犯カメラの設置や玄関扉の適切な管理など、さらなる安全対策を進めてまいります。

意

休み時間に関すること

応

休み時間を長くすると、下校が遅れたり、授業の実施が難しくなる可能性があります。ただし、学校では学習以外の時間も重要視しています。学習と日常生活の両方に配慮したバランスのとれた時間割を検討し、**本年度は金曜日を全校5時間授業**にしました。



意

教員の不適切な言動に関すること

応

このような事態が発生したことに深くお詫び申し上げます。教員の言動により、児童や保護者に不快な印象を与えてしまったこと、本当に申し訳ございませんでした。今後、再び発生しないよう、**不適切な言動**を行った教員に対しては、フィードバックと個別指導を行い、再発防止策を講じます。また、職員研修を通して学校の方針やガイドライン、行動規範を再確認を徹底し、**再発及び未然防止**に努めます。さらに、問題が改善されたかどうかを定期的に確認し、児童や保護者からのフィードバックを積極的に受け入れます。毎月実施している生活アンケートや相談ポストを活用して、**早期発見・早期対応**に努めていきます。

引き続き、児童、保護者、そして教員が協力し合い、良い学習環境を築いていくために、改善に向けて全力を尽くしてまいります。

意

リモート懇談会に関すること

応

タブレット端末を利用してリモートで懇談会を実施する件につきましては、**柏市のセキュリティポリシーの規定**により実施が難しい状況です。





意

手紙の配布に関すること

応

保護者の皆様からのアンケートでは、紙ベースでのお知らせをご希望される方がいらっしゃいます。そのため、連絡ボックスの上には給食の献立表や学校便りを**紙で置いておきます**ので、お子様にお声かけいただければと思います。

意

子どもの居場所づくりに関すること

応

本年度、保健室前に**フリールームを設置**して教室に入りづらい児童の居場所確保を行っています。

フリールームで、児童のサポートを行う教員の配置については、昨年度から引き続き委員会に要望しているところです。

また、図書室や理科室については、**月曜日が理科支援員や図書館指導員の勤務日ではない**ため、開けていません。児童のみでの使用は安全面のことも考え、現在検討中です。



意

## 暖房に関すること

応

冬場の教室の寒さに関しまして、ご心配をおかけしており申し訳ございません。教室ではエアコンを使用して暖房を入れ、できる限り快適な環境を整えるよう努めておりますが、一方でインフルエンザ等の感染症予防のため、定期的な換気も必要です。そのため、**暖房を効率よく使用しつつ、感染症対策との両立を図ること**が課題となっております。また、職員室につきましても同様に換気を行っておりますが、部屋の構造や利用状況の違いにより、体感温度に差が生じる場合がございます。この点につきましても改善策を検討しながら、より良い環境作りに努めてまいります。

アンケートへのご協力、ありがとうございました。学校評価アンケートからいただいた課題を真摯に受け止め、今後はそれを活かしていきます。豊小学校では、子どもたちがより充実した学校生活を送り、大きな成長を遂げることを目指して努力してまいります。学校の教育活動に関する質問や意見がございましたら、どうぞお気軽にお知らせください。皆様のご協力とご意見を大切に、今後も良い学習環境を提供できるよう励んでまいります。



児童の90%以上が「学校が楽しい」と回答し、保護者からも「魅力ある学校づくり」や地域連携が高評価を受けた点は喜ばしい。

一方で、本年度の重点目標「伝え合う」に関する職員評価が低く、研修や保護者周知が必要である。施設設備の老朽化への対応は学校やPTAが連携し、「温かみと清潔さ」を維持しつつ情報発信を行いたい。児童の運動機会減少への対策として、教科体育や外遊びの充実を体育部会で議論し、保護者と共有する。また、保護者への「主体的な学び」の理解促進や、児童の不安への対応が重要である。懇談会や行事の保護者参画を進めることで職員の負担軽減も図りたい。

PDCAサイクルを活用し、課題改善と次年度の発展を目指すことが必要である。



今年も設備に関する意見が多く、「古くてもきれい」をテーマに教員と児童が話し合いながら生活を工夫することが重要と感じる。児童の「友達関係」に関する意見、本年度の重点目標「伝え合う」の低評価を踏まえ、来年度は伝え方や伝え合う楽しさを実感できる取り組みを進めたい。また、保護者の中には不適切な発言をする方もいるため、保護者にも意識改革を促す機会を設けたい。

子どもの居場所づくりについてはフリールールの整備だけでなく、自己肯定感を高め前向きになれる支援が必要と感じる。地域連携が高評価だったことは喜ばしい成果であり、来年度はさらに良い関係を築けるよう話し合いを重ねたい。



アンケート結果から学校教育目標は概ね達成されているが、一部の先生の子ども対応に改善が必要との保護者の意見があった。アサーショントレーニングなどの研修を通じて全職員が建設的な意見交換を学ぶべきだ。

紙媒体廃止後、保護者への情報伝達が不十分で、体育館のエアコンは未設置であることが伝わっていないなど改善が求められる。また、学習支援ボランティアは試行段階であり、先生方と協力し有効な支援を模索したい。

職員アンケートの回答率は向上したが、自由記述で現場の苦勞を共有するのも有益だろう。



昨年度より教職員の回答率が向上し、迅速に改善策を実行していただけることに感謝します。保護者の回答からは、子どもとのコミュニケーション不足や能力把握の難しさが感じられました。

しかし、年に一度の意見提出だけでは十分ではなく、保護者自身が日頃から学校へ足を運び、子どもや学校の状況を把握することが重要ではないでしょうか。学校の対応を知り、教職員や周囲と関係を築くことで、より良い環境が生まれるはずです。全方位的な関係構築を意識し、積極的な関わりを深めていくことが求められます。



豊小学校は全体的に高評価が多く、落ち着いた学校と感じられる。教員の回答は昨年より増加した可能性があるが、依然として少ない印象だ。特に若い教員には、自分の職場をどうしたいのか意見を聞きたい。

自由記述で教室が寒いとの声があり、湿度が低いと暖かさを感じにくいことから、霧吹きや濡れタオルで加湿を検討してはどうか。挨拶が少ない点も気になり、来年度は学習ボランティアとして先生との打ち合わせを増やし、活動内容を具体化したい。また、ボランティアの経験を生かした授業補助を学校側にも積極的に活用してほしい。



ボランティア活動については、力になれているか不安を感じる方もおり、教室での具体的な指示やコミュニケーションの場が必要です。

児童のコメントには微笑ましい内容もありますが、いじめにつながるものや「先生が怖い」といった声もあり、注意が必要です。また、文章には児童が実際に使う言葉とは思えない表現も見られ、セクハラやモラハラの観点からの配慮が求められます。

保護者からは体育館のエアコン使用開始時期の周知不足が指摘されるなど、多様な意見が寄せられていますが、全体を通じて改善努力が伝わってきます。





児童、保護者、職員からのコメントはどれも興味深く、さまざまな視点が浮き彫りになっていて、大変参考になりました。可能であれば、アンケートの結果をもとに直接対話の場を設けることで、意見をより深く理解し、具体的な改善策につなげられるのではないかと感じます。

また、アンケートで収集した声を一方通行の情報共有にとどめるのではなく、継続的なフィードバックや議論を生む仕組みを考えることが重要だと思います。たとえば、定期的な会議やワークショップの開催、またはオンラインで意見交換ができる仕組みを作るなど、具体的な行動につなげていくことで、さらなる成果が期待できるのではないのでしょうか。



様々なご意見をいただき感謝しています。空調や校内施設については、「豊小だより」やsigfy、懇談会を通じて周知し、理解を深めていきたいです。伝わらないのは伝え方の課題でもあり、改善が必要と感じます。先生方のご努力が保護者にも伝わることを願っています。

「学校の対応と改善策」は分かりやすく、全てに対応できなくても学校の努力が伝わる内容です。一方で、セキュリティ面には不安もあります。校庭を通過する人の存在は理解しますが、名札の着用確認や受付設置の検討が必要と考えます。CSボランティア拡大に伴い、安全対策も重要な検討事項です。

また、CSボランティアを通じて先生方との情報交換の機会を増やし、子どもたちが学びやすい環境づくりに協力したいです。特に高学年の算数など、教室に大人がいることで学習の助けになればと思います（先生方の負担にならない範囲で進めていきます）。



アンケートへのご協力ありがとうございました

